



# 『花籠語り部金曜会』

2022年6月17日(金)

15:30開演 / 15:00開場

## 山本周五郎を読む

### ◆山本周五郎 作「横笛」 物語「高木 美智子」

作品紹介「時は幕末。日本橋村松町で塾を開き、宇都宮戸田家に招かれ儒学を教えている大橋順蔵のもとには、幕府の中心人物を亡き者にしようと企てる倒幕の志を持つ者達が訪れていた。そんな時には何時も妻卷子は笛の稽古をはじめ、下手な笛を吹くのでした。」

### ◆山本周五郎 作「磔 又七」 朗読「内藤 和美」

作品紹介「謀られて磔刑に処せられることになった仏師の又七が、幸運にも死刑を免れて、木食精進のすえ、15年かかって遂に五智仏を彫りあげるとい物語です。周五郎作品の中では異色のもののようです。」

## 物語：高木美智子

- ・早稲田大学第一文学部卒。フジテレビアナウンサーを経てフリーとなり現在に至る。
- ・昭和41年から故高橋博先生に師事。「高橋物語の會」などに出演。
- ・昭和63年第一回「高木美智子物語の會」を開催。今年10月18日(火)第三十回の会を予定しています。
- ・昭和50年から歌舞伎イヤホンガイドの解説者となり現在に至る。



## 朗読：内藤和美

- ・学生時代、今福祝氏にアナウンスメント、山内雅人氏に朗読、高橋博氏に語り、小金井芦州氏に講談を学ぶ。(皆故人)
- ・ふれさんぼうず発足に参加、西澤實氏の作品に出逢い公演多数。「ぼてふり」「ハートストリングス朗読の会」など定例公演を続ける。
- ・2019年木母寺「梅若忌」にて「朗読・隅田川」を奉納。令和元年度(第74回)文化庁芸術祭優秀賞受賞。NPO日本朗読文化協会、カルチャーセンターなどで講師もつとめる。

## 要予約(定員70名)

会場：歌舞伎座3階 花籠ホール(裏面/案内地図あり)

参加料：一般3,000円/会員2,000円/青少年1,000円

※青少年割引の対象：満12歳～26歳未満(年令確認可能な証明書をお持ちください)

※講座時間約90分(茶菓子の提供はございません)

お申込み・お問合せ 《Tpac:伝統文化交流協会》

HP「予約フォーム」又はメールにて下記記入の上お申込み下さい。

後日、受付確認メールにて代金振込のご案内をお送りいたします。

【公演名(6/17語り部)/お名前/電話番号/申込み人数/会員番号(会員のみ)】

ホームページ：<http://www.tpac.info> メール：[Tpacdentobunka@icloud.com](mailto:Tpacdentobunka@icloud.com)



主催：一般社団法人伝統文化交流協会 共催：歌舞伎座サービス 特別協力：ふれさんぼうず、ジャポニズム振興会

**新型コロナウイルス感染予防対策に関する注意事項です。必ずお読みください。**

- 各自マスクをご持参の上、会場内では必ず着用をお願いいたします。
- ご来場者全員に検温と手指の消毒を実施させていただき、37.5度以上の発熱がみられる場合はご入場をお断りいたします。
- 客席は通常の約半数とさせていただきます。必ず事前予約をお願いいたします。
- 今後のウイルス感染等の状況によっては、定員数の増減や公演中止となる可能性もございます。予めご了承ください。